



基本構想

愛媛県総合教育センターの研究の目的

学校教育に関する専門的、技術的事項の調査・研究を行うとともに、その成果を調査・研究発表会や研修講座等を通じて教職員に還元することによって、学校教育の改善に資する。

1 研究主題

「未来を創造する力を育む学校教育への総合的な支援」

2 研究主題設定の理由

今世紀は知識基盤社会と言われており、社会の在り方そのものが劇的に変わるとされる「Society5.0時代」の到来が予想されている。このように急激に社会的な変化が進む中で、学校をはじめ家庭や地域には、子どもたちが社会の変化を前向きに受け止め、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手として予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を一層確実に育成することが求められている。

学校教育の現状に目を向けると、近年のOECD生徒の学習到達度調査（PISA）では、数学的リテラシーや科学的リテラシーが世界トップレベルの学力水準を維持できていることが明らかになったほか、全国学力・学習状況調査では、学力の全体的な底上げが確実に進展していることが示されている。我が国の学校教育は、学習指導のみならず生徒指導の面でも主要な役割を担い、児童生徒の状況を総合的に把握して教師が指導を行うことで知・徳・体を一体で育み成果を収めてきたとの評価もみられる。一方、基礎学力の育成に関して児童生徒の語彙力や読解力に課題があることが指摘されるほか、いじめの認知件数が増大するなど児童生徒の生命・身体的安全確保に関して深刻な課題が生じている。さらに、障がいのある児童生徒、不登校児童生徒、外国人児童生徒など特別な配慮を要する児童生徒も増加しており、これらの児童生徒等への支援体制を整えていくことが求められている。働き方改革を通じた教師の時間外勤務の縮減への取組も喫緊の課題の一つである。

本県においては、第六次愛媛県長期計画の目指すべき将来像において、人づくり分野において、未来を拓く豊かで多様な『人財』を“育む”ことによって、「輝く愛顔^{えがお}」があふれる愛媛を目指すとしている。また、愛媛県教育振興に関する大綱（平成31年3月）では、未来を担う子どもたちの健やかな成長を支援するため、学校・家庭・地域が連携した教育の推進が掲げられており、その中核となる学校の役割は大変重要と言える。愛媛県教育基本方針・重点施策によれば、「安全・安心で充実した教育環境の整備」において、児童生徒一人一台パソコンやネットワーク環境整備等、学校のICT環境の整備を図る「GIGAスクール構想の実現」を踏まえた教育の情報化を推進し、安全・安心で充実した教育環境を確保すること、「確かな学力を育てる教育の推進と未来を担う人材の育成」において、小・中・高等学校における新学習指導要領を踏まえた教育を推進するとともに、児童生徒一人一人に応じたきめ細かな指導や、家庭との連携による学習・生活習慣の確立により確かな学力の定着と向上に努めること、「教職員の資質・能力の向上と学校組織の活性化」において、児童生徒に楽しくよく分かる授業を目指すとともに、新学習指導要領に応じた各種研修の充実などを通して、教職員の専門的知識・能力や倫理観、社会人としての資質の向上を図ることを掲げている。

本センターには、関係機関との緊密な連携を図り、教職員の資質・能力の向上と生きる力を育む学校づくりを目指し、学校教育を総合的に支援する使命がある。また、本年度から新学習

指導要領が小学校で全面実施され、外国語科やプログラミング教育が導入されるなど、学校教育の大きな転換期を迎えている中、本県の学校教育の一層の充実を図るため、本センターの機能を生かした学校教育を総合的に支援する方策を研究するために、本研究主題を設定した。

3 研究の内容

本年度の各室の研究内容は次のとおりである。

企画開発室の「オンライン講座を活用した効果的な研修の在り方に関する研究」は、学校の働き方改革が進められる中、教員に欠かせない職能開発の機会や時間をどのように確保し、拡大するかに焦点を当てたものである。この研究では、教育センターが実施する各種研修にオンライン講座を導入し、教員の職能開発と学校及び教員の働き方改革にどのような効果をもたらすかを検証した。導入したオンライン講座は、多くの受講者に受け入れられ、働き方改革の推進や、職能開発の機会を拡大する効果を明らかにした。

新学習指導要領に関連して、情報教育室では「小中高における発達段階を踏まえたプログラミング教育に関する研究－教員研修用教材の開発を通して－」の研究題目で、児童生徒の発達段階を踏まえた体系的なプログラミング教育の実現に向けた教員研修用教材の開発を行い、その活用について研究を行った。また、「主体的・対話的で深い学び」については、教科教育室で「『主体的・対話的で深い学び』の視点での授業改善に関する調査・研究」として、教員を対象に授業改善に関するアンケート調査を実施し、取組の状況や課題の分析、考察を行った。調査結果からは、学校全体の授業改善につながる取組として、主体的・対話的で深い学びを実現するための基礎的内容と実践的内容の情報提供をするなどの校内研修への支援を挙げている。特別支援教育室では「知的障がい教育における『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善に関する研究－生活単元学習の授業づくりを通して－」を研究題目に、知的障がい教育における授業改善の取組の参考となる資料を作成するために、協力学校でのアンケート調査結果を基に、生活単元学習の授業づくりの課題や授業改善のポイントを明らかにした。

不登校児童生徒の増加という課題に関しては、教育相談室の「不登校児童生徒の自己効力感を高める支援の在り方に関する研究－適応指導教室「こまどり教室」の活動を通して－」は、不登校児童生徒の支援として、自己効力感を高めるために有効であると考えられる解決志向アプローチの発想や技法を組み入れた独自の手法を考案し、室が運営している適応指導教室の活動において実践を行った。その結果、通級児童生徒のリソースを把握し、コンプリメントを実施するなどの支援を行ったことは、児童生徒の自己効力感を高めることに一定の効果が認められることを明らかにした。

4 研究成果の還元

本研究の成果については、調査・研究発表会、研究紀要において公表し、本研究における研究成果物は、本センター各種研修講座等で活用するとともに、ホームページでの情報提供等を行う。

また、研究成果を踏まえた、研修事業・学校支援事業・相談事業を本センターにおいて実施し、学校教育を総合的に支援することで、研究事業の成果を学校及び教職員へ還元する。

5 研究構想

「^{えが}お 愛顔あふれる愛媛県」の実現 ～愛媛の子どもたちのために～

教育基本法第9条

法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない。

教育振興基本計画

- 1 夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する
- 2 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する
- 3 生涯学び、活躍できる環境を整える
- 4 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する
- 5 教育政策推進のための基盤を整備する

学習指導要領

- 社会に開かれた教育課程の実現
- 育成を目指す資質・能力の明確化
- 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- 学習評価の充実
- 特別な配慮を必要とする児童・生徒への指導
- カリキュラム・マネジメントの確立

これからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について

- 時代の変化や自らのキャリアステージに応じて求められる資質能力を生涯にわたって高めていくことのできる力や、情報を適切に収集し、選択し、活用する能力や知識を有機的に結び付け構造化する力
- アクティブ・ラーニングの視点からの授業改善、道徳教育の充実、小学校における外国語活動の早期化・教科化、ICTの活用、特別な支援を必要とする児童生徒等への対応などの新たな課題に対応できる力量
- 「チーム学校」の考えの下、多様な専門性を持つ人材と効果的に連携・分担し、組織的・協働的に諸課題の解決に取り組む力

第六次愛媛県長期計画

愛媛の未来づくりプラン

未来を拓く子どもたちの育成

- ・魅力ある教育環境の整備
- ・確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てる教育の推進
- ・特別支援教育の充実
- ・教職員の資質・能力の向上

愛媛県教育振興に関する大綱

- 1 学校・家庭・地域が連携した教育の推進
- 2 安全・安心な教育環境の整備
- 3 未来を拓く子どもたちの育成
- 4 特別支援教育の充実
- 5 人権・同和教育の推進と児童生徒の健全育成
- 6 生涯学習の推進と文化・スポーツの振興

愛媛県教育基本方針

- 1 社会総がかりで取り組む教育の推進
- 2 安全・安心で充実した教育環境の整備
- 3 確かな学力を育てる教育の推進と未来を担う人材の育成
- 4 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進
- 5 教職員の資質・能力の向上と学校組織の活性化
- 6 特別支援教育の充実
- 7 互いの人権を尊重する教育の推進と児童生徒の健全育成
- 8 文化財の保存・活用の推進

校長及び教員としての資質の向上に関する指標

教育センターの使命

関係機関との緊密な連携を図り、教職員の資質・能力の向上と生きる力を育む学校づくりを目指し、学校教育を総合的に支援する。



<研究主題>

未来を創造する力を育む学校教育への総合的な支援

<研究題目>

- 1 オンライン講座を活用した効果的な研修の在り方に関する研究
- 2 小中高における発達の段階を踏まえたプログラミング教育に関する研究
－教員研修用教材の開発を通して－
- 3 「主体的・対話的で深い学び」の視点での授業改善に関する調査・研究
- 4 不登校児童生徒の自己効力感を高める支援の在り方に関する研究
－適応指導教室「こまどり教室」の活動を通して－
- 5 知的障がい教育における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に関する研究
－生活単元学習の授業づくりを通して－

総合教育センター

学校支援	研修	研究	相談
学校における教育活動全般に関する教職員の取組の支援	基礎研修の充実・強化と時代の要請を踏まえた研修の創造・実施	国や県の教育施策との連動と教育現場からの要請への積極的な対応	高度な専門性を生かした、多様化する相談事例への迅速で適切な対応